



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1992-3 **Real Happiness is Helping Others** まことの幸福は人助けから
1992-3年度国際ロータリーのテーマ/クリフ・ダクターマン R.I.会長

●本日の卓話
6月4日 第324回例会

小さな命からみた環境

The Natural Environment as seen by Small Living Things

当クラブ社会奉仕委員
田辺建設㈱取締役社長 鈴木 重徳 君

●先週報告

5月28日 第323回例会

■卓話「ヨーロッパのパズル」

東京新南ロータリークラブ会員・㈱ビズ・コミュニケーションズ・ジャパン取締役 アンドレ キャラビ 氏

■会長報告

第2750地区94年4月派遣青少年交換学生の募集に、清家純さん（93年3月帰国交換学生清家愛さんの妹）より応募がありましたので推薦しました。

■国際奉仕委員会（後藤委員長）

5月24日に地区世界社会奉仕委員長会議があり、それぞれのクラブの活動状況が報告されました。世界社会奉仕活動を行っていないクラブもあり、何か地区でまとめてくれれば、参加したいという意見がありました。

■食べ歩き同好会（宮本代表世話人）

次の方に次年度世話人をお願いしました。（敬称略）

川鍋 二郎、関 征春、高須 康有（以上留任）、青野 信次、岩瀬 秀郎、河原 勢自（以上新任）。

■次年度SAA委員会（渡部次期委員長）

次年度も各テーブルごとの着席割当を定期的に変える。SAA委員がテーブルマスターを務めテーブルごとの来客紹介を行う。ニコニコボックスは表彰等の方法を考えより良いものにしてきたい。

■慶事披露 お誕生日／四分一 勝君（5月29日）

■出席報告 会員72名中 出席48名、欠席24名（内出席免除者1名）／5月21日修正出席率89%
／ビジター（地方2名・都内8名、敬称略）板谷 宮吉（小樽）、瀬田 重敬（赤穂）、春田 兼司（東京世田谷南）、平井 顕吉（東京原宿）、有田 弘・小見山 了一・松島 通昭・野末 源一・西山 巖・鈴木 治己（以上東京南）

●第15回食べ歩きの会

参加者／会員31名、ご夫人9名
相澤、青野、荒木・弘子、後藤、入沢、石坂、石崎・清子、梶内、加藤、河原、川鍋、丸山・豊子、松原、宮本、宮澤、永井、小原、二宮・房子、大日方、武下、関、佐々木・典子、田中、谷村、鈴木（重）、柴本・典子、新保・寧子、山下、横山、吉田・克枝、吉岡・登美子

（敬称略）

今期最後の食べ歩きの会を5月25日（火）に、西麻布の居酒屋「野ばら」で開催しました。当日は大変素敵な雰囲気のお店をピアニストを含めて全て貸切りで行われました。まず柴本会長の挨拶とユーモア溢れる二宮会員の乾杯で始まり、店主の加藤さんよりメニューの発表がありました。ソフトクラブの唐揚げ、鰻の梅肉、鰹のたたき、比婆牛のたたき、オマール海老のグラタンなどを含む何と14種類もの料理が用意され、参加者一同期待感いっぱい。

今回は特定の方々同志が座らぬよう席順を抽選として工夫しました。結果は上々で静かにスタートした会もお酒が注がれ、お料理が口に入る頃には親睦も深まり、あちこちで大きな笑い声起きる和やかな雰囲気となりました。そして一通りの料理を楽しんだ頃は、店の中は参加者総勢40名の熱気で溢れんばかり、最高潮に達しました。

このムードが盛り上がったところで、いよいよミュージック・タイムの開始。ピアノに合わせて情緒たっぷりに歌う入沢、相澤の若手（？）演歌組。滅多に聞くことのできない石坂、丸山の青年グリークラブ組。そして圧巻は柴本会長自身の「百万本のバラ」。各人共々人はだしのパフォーマンスを披露されました。

今期の食べ歩きの会も全て無事終了することができました。参加された皆様、世話人の方々また今回、会場をご紹介くださった柴本会長ありがとうございました。（宮本 正祥記）

●次回予定

6月11日 第325回例会

本年度第6回・新年度第1回クラブ協議会

テーマ「本年度各委員会活動報告と新年度各委員会活動計画」

例会後、13:10～15:00 東京全日空ホテル 八雲の間

●先週の卓話 「ヨーロッパのパズル」



アンドレ・キャラビ氏

国籍：フランス
Montpelier大学卒業
35年前に来日、東京南RCには
28年間在籍。

今のヨーロッパは何百ものピースからなるパズルと同じで、できていると綺麗ですがバラバラにして戻すのは大変です。このピースの中には宗教、人種、民衆、民族などがありますが、誰もがこのようなことを配慮しないで小さなピースにしました。どうして、このようなことになったのでしょうか。これは恐らく人間の愚かさのせいではないでしょうか。

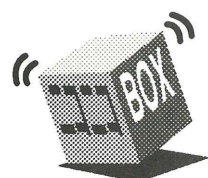
戦争に勝てば、パズルの一部を取り、そのピースの中に何が入っているかなど関係なく頂きます。もう一つの理由は王様たちのわがままのせい、自分の持っているものは自分の子供に分ける、そしてピースが増えるわけです。

昔から一つのヨーロッパを造ろうと試みられ、ローマ時代、今のシリアから英国まで西暦300年まで治まっていたましたが様々な変遷の末、その土地に住む人々には関係なくピースは分割されました。最近では、戦争だけでなくユーゴスラビア、セルビアなどが平和を取り戻すためにはさらにピースが増えます。またソ連から独立した国々から火山ができました。これを私は原爆火山と呼び、いつ噴火するかわかりません。噴火すればヨーロッパはなくなります。

ヨーロッパを統一しようとする試みは全て失敗してきましたが、はたしてECは成功するのでしょうか。これまでは権力、武力で治めようとしてきましたが、ECはそれぞれの国民が自らの意思で選挙で決めますので成功の可能性は高いと思います。よく私に質問されることは、これだけ多くの国があり、言葉があるのにうまくいくかということです。これに対してはスイスという見本があります。スイスでは4つの公用語があり、26の独立した州でできていますが最高の国ではないかと思えます。もう一つの質問はドイツとフランスが戦ったのにうまくいくかということです。両国が戦ったのは過去の話で、若い世代はこのようなことは考えていません。既に両国のあいだには資本交換がこの十年で3万件以上あります。ECに問題があるとすれば英国がブレーキになるでしょう。マーストリヒト条約が英国で通過するには、まだ問題があるでしょう。英国と大陸は度量衡単位、交通様式はじめ様々な相違点があります。英佛間にトンネルができていますが1878年に掘り始めましたが軍事的、経済的な理由で英国から二度にわたり中断されました。開通してもいつ閉鎖されるかわかりません。「今世紀最大の誤りだ」という英国人もいます。フランスの経済学者は「欧州のために英国はアメリカの53番目の州になるべきだ」と言いました。彼は52番目の州はどこになるべきだということは言いませんでしたが…。

ヨーロッパの各国とECの問題について話しましたが、EC自体は大丈夫でしょうか。今ECが抱えている問題は領土、独立運動、難民、人種問題など多くの問題があります。未だにジブラルタルは英国の植民地ですし、ポーランドとドイツ、イタリアとユーゴスラビア間などの領土問題があります。アイルランドやショーン・コネリーが熱心に行っているスコットランドの独立問題、フランス、スペイン、イタリアにも独立運動があります。

最後に日本人は“欧米人”と言いますが、米国から見ると西海岸から太平洋をひとまたぎで日本がありFar Westということになります。しかし欧州から遠い遠い東方の国Far Far Eastとなります。欧州の日本に対する考え方が理解できないときがあるかもしれませんが、欧州はあまり日本のことを考えない、むしろ自ら抱える問題が多く日本のことを考える余裕がないということもご理解ください。



順不同、敬称略
5月28日●21件／¥66,000
多額のご寄付をありがとうございました。
本年度累計／¥2,286,083

●沖 宏之、宮本 正祥／キャラビさん卓話ありがとうございます。●斉藤 茂之／昨日総会終了しました。人並みの決算でした。●宮澤 博／宮本さん先日はお世話になりました。大日方、芦谷さんありがとうございました。●馬場 一廣／暑くなりました。●柴本 芳郎、後藤 信夫、梶内 滋男、佐々木 忠行、新保 國彦、荒木 昭文／食べ歩き会。お世話になりました。楽しく過ごさせていただきました。●永井 克彦、青野 信次、川鍋 二郎、田中 武、吉田 用親、入沢 頼二／食べ歩き会。楽しく過ごさせていただきました。丸山さんお世話になりました。●関 征春、吉岡 琢磨／食べ歩き会、社会奉仕の打ち上げ会ありがとうございました。●丸山 忠典／美味しい食べ歩き会の後、家へ大勢さん、お立ち寄りくださり楽しかったです。●山下 忠治／関さんのにこやかな顔を拝したので。

●お知らせ 他クラブ例会臨時変更

東京みなと6／22(火)→夜間例会
東京西、東京シティ日本橋6／25(金)→夜間例会
東京築地、東京日本橋東6／28(月)→夜間例会
東京新橋、東京西南6／29(火)→夜間例会
東京日本橋西6／30(水)→夜間例会

東京新南ロータリークラブ

会長：柴本芳郎 副会長：宮武保義 幹事：入沢頼二
〒107 東京都港区赤坂2-22-19 南部坂アネックス201号
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日・12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

会報委員

青野 信次、大日方 真、新保 國彦
荒木 昭文
●6月度編集担当者／田中 武
●卓話テーマ翻訳／渡部 一元
●印刷／豊圓堂印刷(株)